



国保保健衛生係のみなさん(筆者前列左から2番目)

# 保健師ルポ

## 東串良町に住んでよかつたと思える 町づくりを目指して

東串良町 福祉課 国保保健衛生係 主査

吉野 明恵

### 第一次産業が盛んな東串良町

東串良町は、人口6526人(令和2年9月末現在)で、志布志湾の南部に面し、大隅半島のほぼ中央に位置します。鹿児島県本土で最も小さい

コンパクトな町です。(東西約5.5km、南北に約9・5km。総面積27・78km<sup>2</sup>)また、毎年3月下旬から4月にかけて柏原海岸では町花であるルピングが咲き誇り、黄色の絨毯が敷きつめられたような景色が見られます。

本町は温暖な気候に恵まれ、町全域に農耕地が広がり自然豊かな町となっています。特産物はピーマンときゅうりであり、本町農業の中核を担っています。またこの特産物については、鹿児島県が創設した食の安心・安全システム「かごしまの農林水産物認定証」をピーマン部が第1号、きゅうり部が第10号を取得しました。

また、和牛のオリエンピックと言われる第11回全国和牛能力共進会

で注目を浴びた鹿児島黒牛(黒毛和牛)をはじめとした畜産も盛んです。

このように第一次産業が盛んな東串良町には、日頃から身体を動かし元気な住民も多く、身体が動くうちは仕事を現役でと考える方も多いおられます。住み慣れた地域で役割や生きがいをもって自分ら

るよう、健康づくりや地域の活性化につながるような支援をしていく事が保健師の大切な役割であると思い、仕事を従事す



東串良町の農業の中核を担うピーマンときゅうり



全国和牛能力共進会で注目を浴びた鹿児島黒牛(黒毛和牛)など畜産も盛ん



東串良町の町花「ルーピン」

## 幼児へのフッ素洗口事業と 新たな支援の取り組み

私の所属する福祉課国保保健衛生係には保健師4名、事務職3名、会計年度任用職員5名(うち、1名保健師、1名管理栄養士)が配属されています。また、地域包括支援センターにも保健師が1名配属されており、保健師については業務分担制で住民の健康を守る仕事をしています。

私自身は平成15年4月に入職し、入職当時と改めて平成30年度から母子保健を担当しています。当時は幼児のむし歯罹患率が高いこと、保護者の歯科口腔に関する意識が高くなかったため、従来のう歯予防の取り組みより、更に踏み込んだ対策として町内の各保育園・幼稚園でのフッ素洗口事業を開始し、現在も事業継続しています。また、発達障害児とのかかわり

方やその支援方法等は、当時はまだ手探りの状態の中でした。そこで町内の保育園の保育士とどのような支援が必要なのか検討を重ねました。特に大変であったのは保護者との関りで、何度も、保育園や保健センターで保護者・主任保育士と一緒に話し合いを行うことがありました。このような経験から情報共有の重要性を感じ、まずは、療育施設と保育園、行政で定期的に情報共有を行い、子どもと保護者の支援がスムーズに行えるようにしました。その後、保育士加配もなされ、卒園まで保育士がじっくり関わる体制を整えることもできました。

## 体操をきっかけに作られた 新たな地域のつながり

平成28年度は高齢者の健康・地域づくりに重点を置き、鹿児島県のモデル事業でもあつた「ころばん体操」に取り組みました。生活支援コーディネーターと共に、町内の公民館を回り、住民説明会、体操立ち上げ支援を鹿屋保健所の協力を頂きました。

目標としていた町内20か所でのころばん体操実施地区立ち上げも現在は達成し、町内一円で実施する事業となりました。この「ころば

ん体操」をきっかけとして、平成30年度からは鹿屋体育大学との共同研究事業として県内初となるスクエアステップを取り入れた「ひらめき体操」にも取り組みました。ステップを踏みながら簡単な計算を行った、認知症予防を目指しています。この、ころばん体操等がきっかけとなり地域のつながりが新たに作られ、住民同士で通いの場を作られ、主運営するという意識も芽生えました。その後、保育士加配もなされ、卒園まで保育士がじっくり関わる体制を整えることもできました。

再度関わることとなつた母子保健事業では、偶数月に実施している母子健康相談に、昨年度から理学療法士をスタッフに加え、乳児から発育発達を観察し、専門職から保護者に子どもとの関り方を伝える機会を追加しました。

ただ、現在は新型コロナ対策を実施しながら、保健事業を実施している状況が続いています。住民が安心して健診・診を受診して頂ける環境を整えられるように、係内で随時意見交換を行い、試行錯誤しながら保健事業を実施している日々です。

健診が中止及び延期になつた対象者へは母子健康相談日の案内やいつでも福祉課で相談等に応じる内容のお知らせをしています。また、子育て支援センターや町内の認定こども園及び保育園には、各種健診や教室の延期や中止等を連絡するようにし、保育士より気になる子どもの情報提供を頂くなど連携を図つているところです。

このように出来ることを一つ一つ積み上げながら保健事業を実施し、これからも住民の思いやニーズに寄り添つた支援を行い、「東串良町に住んでよかった」と思つて頂けるようになります。また、私自身が保健師として少しでも成長できるように努力していくたいと思います。

## 新型コロナウイルスの影響の中 出来ることを一つ一つ

再度関わることとなつた母子保健事業では、偶数月に実施している母子健康相談に、昨年度から理学療



母子健診(身体測定)



母子健診(歯科個別指導)